

幼児教育にかかる保育料を無償化します

令和元年10月1日から子育て世帯の負担を軽減するため、幼児教育の無償化を実施します。

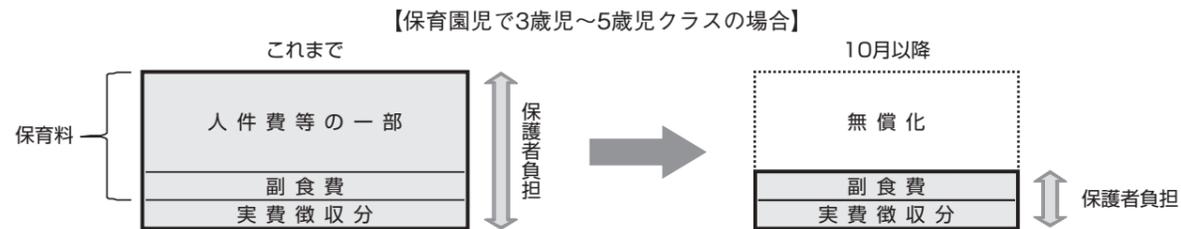
無償化の対象

- 保育園、認定こども園（保育園部分）に在籍しており、下記に該当する園児
 - ・3歳児～5歳児の園児（3歳児とは平成27年4月2日～平成28年4月1日までに生まれた人のことです。）
 - ・0～2歳児で住民税非課税世帯の園児
- 幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）
 - ・在園児 ※就園奨励費が支給されている幼稚園は、月額25,700円を上限に無償化します。
- 認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリーサポートセンター事業
 - 保育の必要性があるとの認定を受け、保育園や認定こども園を利用できない子どもの利用料は、3歳児～5歳児は最大月額37,000円、0～2歳児で住民税非課税世帯は最大月額42,000円まで無償化します。

無償化の対象外

次のものについては、引き続き保護者の皆さまに負担していただきます。

- これまで保育料に含まれていた副食費（おかず代・おやつ代等）
- 保育料とは別に園に支払っていた費用（給食費、延長保育料、行事代等の実費徴収分）



幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）の預かり保育

保育の必要性があると認定をうけた園児のみ、次のとおり利用料を無償化します。

- 3歳児～5歳児：最大月額11,300円まで無償化します。
 - 満3歳児（住民税非課税世帯のみ）…最大月額16,300円まで無償化します。（満3歳児とは年度途中で3歳になり、幼稚園等に途中入園した園児のことです。）
- ※住民税が課税されている世帯に属する満3歳児は対象外です。

☎子育て・健康推進課 ☎820-5637

三重県熊野市との友好都市協定締結に向けて

現在、熊野町では三重県熊野市との友好都市協定の締結に向けて協議を行っています。

協定締結の目的

日本には「熊野」という地名は多くありますが、地方公共団体の名称となっているのは「熊野市」と本町だけです。この両市町が、産業、観光、文化・スポーツ、防災など様々な分野で協力し、地域課題の解消や住民間の相互交流などを行うことが目的です。

熊野地方と本町の関わり

農閑期に三重県熊野市を含む吉野・紀州方面に出稼ぎに行き、帰路、筆や墨を買い付け、行商を行っていました。この実績から、広島藩が工芸を推奨し、有馬の職人などから技術を習得して、江戸時代後期以降、筆づくりが盛んになりました。

熊野市と本町のこれまでの交流

- 平成30年3月 熊野町長が熊野市長を表敬訪問
- 4月 熊野市長来町
- 7月 西日本豪雨災害時に熊野市から物資・人的援助を受ける
- 9月 熊野市長および熊野市議会議長が筆まつりに参加
- 平成31年3月 100周年記念式典に熊野市長参列

これから、12月号まで、熊野市に関する情報を掲載していきます。次回は、熊野市の概要などをご紹介します。



第85回

筆まつり

とき 9月23日（月・祝）

10:00～17:00

※少雨決行ですが、雨天の場合は会場を変更する可能性があります。

『筆まつり』は、昭和10年から日本三筆のひとり嵯峨天皇をしのぶとともに、筆づくりの先駆者に感謝を込め、筆産業の発展と筆文化の継承を祈り、毎年盛大に行われ、多くの人々に楽しんで頂けるイベント満載です。皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

☎筆まつり実行委員会事務局（熊野町商工会内）☎854-0216
筆まつり実行委員会は、熊野の伝統ある地域コミュニティ事業として、「筆まつり」の100回大会開催に向け、活動しています。

筆まつり前夜祭

神楽や銭太鼓などの催し物が行われます。また、参道では、灯籠の灯りが飾られて、境内まで道案内しています。

☎9月22日（日）18:00～ ☎榊山神社境内 無料 ※前夜祭は駐車場がありません。

榊山神社内 伝統ゾーン

●筆供養 -終日実施-

筆の都・熊野町で産声をあげた筆は全国へ広がり、その役割を終えた筆は熊野町へ再び帰り、筆塚で供養されます。使われなくなった筆をご持参ください。



●大作席書

熊野高校書道部・11:30頃から メインゲスト・14:00頃から
熊野高校書道部による5m×6mの特殊布への揮毫と、メインゲスト室井玄尊先生（一般財団法人 毎日書道会理事、公益社団法人 創玄書道会理事長）による約20畳分の特殊布へのシンボル作品揮毫を行います。

●一万本の筆通り、筆の市 -終日実施-

神社参道の両側に吊り下げられた一万本の筆通りと、熊野町を代表するメーカー約30社が毛筆、化粧筆、画筆、日本画筆などあらゆる筆を、年に一度の特別価格にてご奉仕します。

●ハンズクラフト -終日実施-

「筆」熊野筆伝統工芸士による実演と小筆の仕上げ体験があります。
「硯」山口県宇部市（楠町）・赤間硯の硯彫体験と販売
「紙」浜田市三隅町 重要無形文化財「石州半紙」・石州和紙の紙すき体験と販売

●競書大会

受付・10:00から 500円 自由参加の小中学生が掛け軸に挑戦！もちろん大人も参加自由です。

●彼岸船、筆おどり

筆まつり会場をめざして、彼岸船が町内を練り歩きます。会場に到着した後、船を中心として筆踊りを踊ります。到着：14:45頃
※巡航予定はパンフレットに掲載

●シャトルバスのご利用について

まつり当日は大幅な交通規制が行われます。マイカーでの会場乗り入れはできません。駐車場は熊野東中学校のグラウンド・深原地区公園の一般駐車場をご利用ください。シャトルバスが会場まで送迎します。なお、筆の里工房は駐車場ではありませんので、ご注意ください。

●交通規制のご案内

☎9月23日（月・祝）7:00～18:00 ☎華祥苑～五大洲
一般車両は通り抜けできません。※交通規制等により一部地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしますが、筆まつり開催にご理解とご協力をお願いします。時間の変更等ございました際にはご了承ください。

熊野中学校内 コミュニティゾーン

●屋台村 -終日実施-

まつりを楽しんでお腹もぺこぺこ！そんなあなたの食欲を、屋台村が満足させます。

●ふれあいステージ -終日実施-

町内外の様々な団体によるステージです。皆さんも大いに楽しんでください。熊野町出身デュオのMebius出演予定です。

●その他

書家詩人 坂口赤道氏、手紙家「くま」さん、いのちの伝達人「直」さん来場。

会場周辺

- 筆の里工房
- 野外ギャラリー
- 坊田かずま遺品展
- 筆の駅
- まちの駅（筆の一休）
- 全国書画展覧会

